

【6】白南風地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

※白南風地区は潮見地区と合同で開催しました。

◆ “お茶の間トーク” ってなに？ ◆

白南風に住んでいる人や働いている人たちが集まり、これからさらに住みやすい白南風のまちをつくるために、いろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

白南風のまちを見つめなおし、自分たちにできることなどを話し合いながら、参加者同士の交流にもつながりました。

◆ どのようなことをしたの？ ◆

“お茶の間トーク”は、誰もが対等な立場で自由に意見を出し合える「ワークショップ」という方法を用いて、3回にわたって行いました。

第1回 平成18年1月21日(土)

テーマ：みんなの地域を知ろう！

内容： まずは、“白南風・潮見”にちなんだグループ対抗のクイズや、施設や学校などの場所を地図の中から探すマップづくりを行い、参加者の交流を深めました。

その後、地域のことを見つめなおし、白南風・潮見の“よかところ”と“こまりごと”を参加者それぞれが自由に出し合いました。同じ地域の人だけに、日頃から同じ思いをもっている人も多かったようです。

参加者から出された意見の一部を紹介します。

【よかところ】

見晴らしがよい

子どもが素直で明るい

歴史・伝統がある

交通・買い物の利便性が高い

近所の仲がよい

【こまりごと】

空き家が多い

車の入らない道が多い

坂が多い

階段が多い

子どもが少ない



皆さんも白南風・潮見地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましよう！



Q 1. 山澄地区公民館の延べ床面積はどれくらいでしょうか？

① 2,042㎡ (約619坪) ② 2,137㎡ (約648坪) ③ 3,620㎡ (約1,097坪)

Q 2. 白南風・潮見地区(須田尾町、山祇町、三浦町、白南風町、峰坂町、潮見町、福石町、若葉町)には何人の方がお住まいでしょうか？

① 7,933人 ② 8,276人 ③ 9,781人 ※平成17年12月1日現在

Q 3. 三浦町教会の国道側にある階段、さて何段あるでしょうか？

① 78段 ② 94段 ③ 103段

※解答は8ページ下に記載してあります。

第2回 平成18年2月18日(土)

テーマ：みんなにできることを考えよう！

内容：まずは、日常生活での「助け合い・支え合い」をイメージするためのゲームを行い、楽しみながら「助けること・助けられること」を体験しました。

その後は、第1回で出し合った白南風の“こまりごと”について、それを解決するために「地域のみんなにできることはないか？」を考え、面白いものから現実的なものまで、たくさんのアイデアが出されました。



第3回 平成18年3月25日(土)

テーマ：これからの地域を考えよう！

内容：まず第2回で出されたアイデアについて、「どれくらい効果があるか」を考えました。

そして特に「効果が高い」と思われるアイデアについては、それを地域で実行する流れをイメージしてみました。

最後に、「しら・は・え」を頭文字にした作文をつくりました。“落語家”顔負けの名文を紹介します。



〔しらんかおしないで ハイタッチ運動 笑顔いっぱい白南風地区〕

◆ 3回をふりかえって・・・ ◆

毎回たくさんの方の参加で盛り上がり、地域のみんなで話し合ういい機会になったのではないのでしょうか。アンケートの結果から、参加者の声を一部紹介します。

- ・まず自分たちの問題として捉えることが第一歩。関心を持つことが大事だと思います。
- ・いろんな人と知り合いになれてよかった。
- ・自分だけで思っても話し合う場所がなければ良いアイデアも出ないし、良くならない。今回のようにいろいろな問題点を提起し話し合えたのが良かった。

そして、中にはこのような意見がありました。

皆さんとの話し合いのなかには、こまりごとを改善できるアイデアもあり、ぜひ実行したいと思う。

まさにそのとおりです。

みんなで出し合ったアイデアを、これからの活動につなげていくことが大切です。

まずは、地域の中の一人ひとりが、地域のために手を取り合い、“みんなにできること”から始めてみましょう！

そこで、“お茶の間トーク”で出されたことを次のページにまとめてみました。